こども牧場(ふれあい広場)
ASAHIYAMAZoo

発行所
動物資料展示館
旭川市
旭山動物園
☎ 36-1104

雪の中の動物園へ 行ってみましたか？

どうぶつたちは寒さに負けず雪の中でもますます元気です。毛皮も脂ぎってつやが出てきました。

ピカピカのつやのある毛皮を身につけて夏とはちがった姿や表情を見せてくれます。

アムールトラの生息地はロシアのアムール川・ウスリー川の流域で旭川より寒い地方です。野生の生息数はわずか二〇〇頭前後でこのままでは絶滅してしまうことになりそうです。

日本，最北の動物園

トラは深い森林の中で、自分の気配を殺してひっそりと生活しています。おとなのオスは体重が三〇〇kgにもなります。

雪の上のアムールトラ

どうぶつたちのふゆのよる

とても楽しみだった その夜の様子は

悪天候にもかかわらず、駆けつけて聞きにきて下さった子どもたちが11名、大人の方もたち寄って下さり総勢二十数名の方が集まりました。

真剣なまなざしで聞く子どもたち

どさんこうまのふゆ

『どさんこうま』たちにも負けずにあつまってくれた元気な子どもたちがとても頼もしく見えました。

バスが着く時刻とかみ合わず十五分ぐらい遅れてしまいましたが『どうぶつたちのふゆのよる』『どさんこうまのふゆ』の二冊を読んでいただきました。

上の写真をご覧ください。どの子も絵本の絵を真剣に見つめる眼差しが伺えますね。

『読み聞かせ』が終わった後いつものように園長さんから絵本に出てくる動物についてくわしくお話を聞かせていただき冬の動物観察に出かけました。

外に出る前に園長さんからのプレゼントがありました。冬の動物園で最初の『読み聞かせ絵本の時間』に来てくれたので特別に用意してくださったのです。

思いがないプレゼントに子どもたちは大喜びでした。

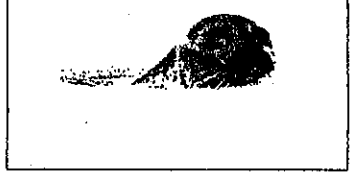
えほんのじかん 三月も十一日です

冬休みは旭山へ！

冬も自然と共に過ごそう！自然を理解し、大切にするためにも寒さに負けないで進んで外遊びを心がけましょう。

動物観察と家族スキー

家族で楽しめる旭山へ、ぜひお出でください。一月十四日からは動物園にも入れます。園内をスキーぐつで歩くのはとてもあぶないですから、長ぐつなどを用意してね！


ゴマフアザラシ

こども牧場の動物たち

（くわしくは、しいくがかりの人に聞きましょう。）

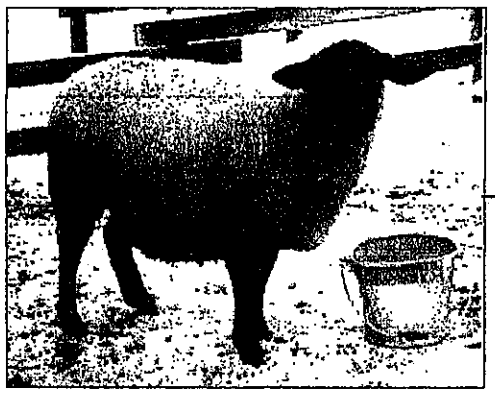
皆さんサフォークと言う動物を知っていましたか？

ポニーのとなりにいる羊の仲間です。

むずかしい言い方をすると、偶蹄目（ぐうていもく）の中のウシ科の動物と言うことです。

もとは、イギリスで、一七八六年サウスダウン種のオスとノーフォーク・ホーン種のメスとによってつくられた品種です。

羊毛は、直径が二五～三〇ミクロン・長さは八センチメートルくらいです。



一頭のサフォークから取れる毛の量は二、五～三キログラムだそうです。

体重は、メスで八五～九〇キログラム。

頭は黒色で羊毛が生えていません。また、角も生えていません。

旭山動物園のサフォークは、上の写真の通り元気で冬を迎えました。

頭だけでなく足も黒くて毛が伸びません。体の毛は十分に伸びて寒さにはぜんぜん心配がありません。どんなものをどれくらい食べているか知ってますか？

動物たちの冬休み

年末・年始
十二月二十九日から
一月十三日までは
休園日です

キリンさんも元気ね

冬休みはどうでしょう？

時々、雪が舞う一日でしたが時折青空も見え明るい日差しを感じながらの動物観察をする子ども連れの家族・お孫さんを連連れてこられる年配の家族など冬とは思えない温かな雰囲気で微笑ましい風景があちらこちらに見られる日曜日でした。

総勢二百六十人もの来園者がいました。（大人＝一八一名　子供＝七九名）

キリンを見る家族

12月5日

やりがいのある除雪

除雪の人たちは、朝早くから汗して開園時（十一時）前に除雪を済ませて来園される皆様をお待ちしています。

予想以上にたくさんのお客さんが来てくださるので、とてもやり甲斐のある仕事だと嬉しそうに頑張っています。

12月 5日の朝，開園前の除雪風景